

市長とのふれあいトーク2018

—若い世代と和気あいあいと—



若者との意見交換

昨年度から始まった次世代を担う若者との「市長とのふれあいトーク」。

今年度は市内4校の高校生のほかに、新潟リハビリテーション大学と新潟看護医療専門学校村上校の学生を対象にして、昨年7月から今年の1月まで開催しました。

これは、若い人たちに地域の課題やまちづくりなどに関心をもってもらい、若い人たちの意見を伺い、市政運営に生かすことを目的に行ったものです。

市長が「やさしさと輝きに満ちた笑顔のまち村上を目指して」と題して、市の概要や人口減少への取り組みなどを説明。その後意見交換を行いました。始めは緊張していた生徒・学生も、気さくに話す市長に次第に緊張もほぐれ、和気あいあいとした雰囲気の中で、積極的に手を上げ、質問や意見を述べていました。

なお、意見交換の詳しい内容などは、市ホームページをご覧ください。

●問い合わせ

政策推進課企画政策室

☎ 53・2111 (内線5112)



対象:2年生 会場:同校多目的ホール

「村上の町並みがすてき」「病児保育の対象年齢を引き上げてほしい」「街灯を増やしてほしい」などの意見や要望がありました。

7月20日(金)

新潟看護医療
専門学校村上校



「市の少子化対策を教えてほしい」「特産品やイベントのPR状況を教えてほしい」「使用されていない土地をベンチャー企業などに提供してみてはどうか」「しょうか」などの意見や要望がありました。

7月30日(月)

村上高校



対象:2年生 会場:教育情報センター



対象:3年生 会場:同大学大講義堂



「伝統的な文化が多く、人も温かい地域だと感じました」「スケートパークの活用予定を教えてほしい」「土木や商業関係の資格が取得できる高校があればいいのではないのでしょうか」などの意見や要望がありました。

10月2日(火)

新潟リハビリ
テーション大学



「子育て世代のために公園や遊具を増やしてほしい」「学校にタブレットや電子黒板を導入してほしい」「市長の休日の過ごし方は」などの意見や要望がありました。

10月9日(火)

村上桜ヶ丘高校



対象:2年生 会場:教育情報センター

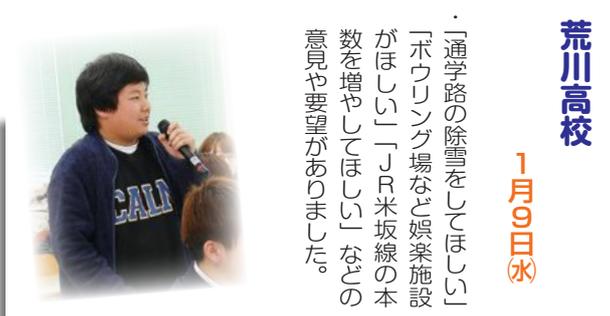


対象:5年生 会場:同校アセンブリールーム

「市内の施設に学生用の学習スペースを増やしてほしい」「高齢者対策の予算規模が大きいが他の施策への影響は大丈夫でしょうか」「合併した地区の連携は取れていますか」などの意見や要望がありました。

11月8日(木)

村上中等教育学校



「通学路の除雪をしてほしい」「ボウリング場など娯楽施設がほしい」「JR米坂線の本数を増やしてほしい」などの意見や要望がありました。

1月9日(水)

荒川高校



対象:1年生 会場:同校社会科教室